

## 古賀市の財政状況の概要

### ●普通会計

(単位：千円)

	令和4年度	令和3年度
歳 入 総 額	29,722,882	27,390,338
歳 出 総 額	28,132,855	25,185,265
歳 入 歳 出 差 引 額	1,590,027	2,205,073
翌年度へ繰越すべき財源	167,335	92,969
実 質 収 支	1,422,692	2,112,104
単 年 度 収 支	△ 689,412	613,440
実 質 単 年 度 収 支	△ 767,486	1,372,076
地 方 債 現 在 高	15,108,494	14,428,569
基 金 現 在 高	8,302,656	6,981,707

経 常 収 支 比 率	88.3%	84.3%
財 政 力 指 数	0.683	0.692

### 健全化判断比率の状況

実質赤字比率	基準12.95%	—	—
連結実質赤字比率	基準17.95%	—	—
実質公債費比率（3ヵ年平均）	基準25%	4.4%	4.5%
将来負担比率	基準350%	—	—

※基準：早期健全化基準

### ●特別会計（歳出）

(単位：千円)

国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	5,980,927	6,149,361
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	898,905	841,791
介 護 保 険 特 別 会 計	4,105,741	4,017,546
水 道 事 業 会 計	1,556,194	1,668,635
下 水 道 事 業 会 計	3,405,325	3,575,140

### ●課題・今後の展望

少子高齢化等の影響から社会保障費の増加が継続しています。また、公共施設等の維持管理費が、今後増加する見込みであることから、財政状況は厳しくなりつつあります。

このため、新たな財源の確保や事業の見直し等により、収支バランスを確保しつつ健全財政に取り組んでいく必要があります。